

高島屋美術部創設 110 年記念

安田育代展 *Cantare la vita*



「童子」 各 162×95cm

【会期・会場】

【東京展】 2019年2月13日(水)～19日(火) 日本橋高島屋 S.C.店館 6階美術画廊

【京都展】 2019年2月27日(水)～3月 5日(火) 京都高島屋 6階美術画廊

【ギャラリートーク】

■2月16日(土)午後3時～ 日本橋高島屋 S.C.店館 6階美術画廊

このたび高島屋では安田育代先生の十年ぶりの個展を、美術部創設 110 年記念の一環として開催いたします。

安田先生は 1949 年大阪府に生まれました。中学時代、菱田春草の「落葉」を観て日本画家を志すと心に誓う先生は、のちにイタリアで中世の聖母子像に出会い魅了される一方、観音菩薩像にも惹かれ、普遍的な慈愛の世界を見出されました。

京都市立芸術大学在学中から一貫して女性美をテーマに、'94年に菅楯彦大賞展市民賞を受賞されるなど、卓抜した人物表現で高い評価を得た先生は、30歳の出産を機に自らの母子像に着手。爾来繊細優美な線

と煌く色彩で母子の親密な絆を描き続けます。

慈愛に満ちた母のまなざしと無垢な赤子の姿は、匂うような凜とした空気感と画品を漂わせながら、私たちに優しさと温もりを与え、命の尊さを問いかけてくれます。

古希を迎えられる今展、「Cantare la vita (いのちの合唱)」という壮大なテーマのもと、人生の光と陰、幾多の出会いに思いを馳せ、ますます深まる“命を守りたい”という願いを制作に込めて、さらなる高みを目指しておられます。

去りゆく命と芽生える命、そして、命は引き継がれてゆく・・・。

すべてが一つとなつての大合唱です。どうか耳を澄ましていただき魂の静けさを、そして、新たなる安田芸術から放たれる光彩を感じ取っていただければ幸甚です。

【略 歴】

1949年 大阪府に生まれる

1973年 京都市芸術大学美術学部日本画科卒業

1975年 京都市芸術大学日本画専攻科修了

1982年 春季創画展春季展賞受賞

京都美術展奨励賞受賞

現代の女流画家展（以後、連続出品）

1983年 京都美術選抜展(京都府買上)

1985年 山種美術館賞（同 ‘97）

1993年 個展（高島屋／京都・大阪・東京日本橋・横浜）

菅楯彦大賞展市民賞受賞

1995年 PHP 表紙絵原画展（東京・大阪）

1998年 第1回 NEXT 展（高島屋／京都、以後連続出品～07）

個展（高島屋／京都・東京日本橋・横浜・大阪）

2004年 個展（高島屋／東京日本橋・京都・大阪・名古屋・横浜）

2009年 個展（高島屋／東京日本橋・大阪・京都・横浜）

2013年 星流の会（高島屋／京都・東京日本橋・大阪）

2017年 日本画グループ「星辰」（高島屋／京都・大阪・東京日本橋、同 ‘18）

2018年 一日本画・洋画一巨匠展（日本橋三越本店）

現 在 無所属

【お問い合わせ】日本橋高島屋 S.C.本館 TEL 03-3211-4111(代表)